れた千九百八十三年の国際コーヒー協定の有効期間の再延長
◎千九百九十一年九月二十七日に国際コーヒー理事会決議によって承認さ

(略称) 再延長された千九百八十三年の国際コーヒー協定(第三次延長)

平成	平成	平成	平成	平成	平成
四年	四年	四 年	四年	四年	三年
十月	十月	九月二	九月一	十月	九月二
日	五日	十四日	九月二十二日	日	九月二十七日
我が国について効力発生(外務省告示第四六八号)	告示	受諾書寄託	受諾の閣議決定	効力発生	ロンドンで作成

国連への伝達	加入加入	暫定的適用の通告の扱い	受諾及び効力発生 二七二	作業部会の設置 二七二	有効期間の再延長 二七二	✓	目 次

7 6 5 4 3 2 1 前立

再延長された千九百八十三年の国際コーヒー協定(第三次延長)

ŧ

たことに留

意

Ų

によっ 千九百九十一年九月二十七日に国際コー 効 て承 期 間 認された千九百八十三年 の再延 長 の 国 Ė 際 コ 1 理 事会決議 Ł Ì 協 定

が 国 際 国 一際協力 コ ì ۲ のために ー協定が二十九年にわたって存在してき 有益かつ積極的であることが 証明され たこと τ

ょ 構 り提 成するため 多数 の 出され 新 た たことに留意し、 の方法の開発を取 な提案及び考えが、 ŋ 扱うため 現在の市 に生産国 況及び将 一及び 来 の 市 消 場を 費 国

が に すべて 近い 存 在することに 将 の可 来に 能な おいて交渉される新たな国際コーヒ 基礎 留意し、 でを検 討 す る政治的 意思 及び 建 1 設 協定のため めな 精 神

際 び 九 の コー (十二年九月三十日に効力を失うが、 九百八十三年の 考えを検討 延長がされた千九百八十三年の国際コー 決議第三百四十七号及び決議第三百五十二号により有効 Ŀ 機関 U の 及び実施するための十分な時間を与え並びに国 討論 国 際 の場が維持されることを確 コ 1 1 協定は更に延長され このような ۲ ا 協 新た 保するため、 定 は、 る必要が にな提 千 案及 'n 期 あ 百 間

国 際 コー ا ا 理事会は ることに

留

て、

RESOLUTION NUMBER 355

(APPROVED AT THE SIXTH PLENARY MEETING, 27 SEPTEMBER 1991) INTERNATIONAL COOPERATION ON COFFEE

WHEREAS:

demonstrated that they have been useful and positive instruments for international Noting that 29 years of existence of international coffee agreements have

cooperation;

market; situation and with the development of measures for the future organization of the by Producers and Consumers with respect to dealing both with the immediate market Noting that a number of new proposals and ideas have been put forward both

future; and bases for a new International Coffee Agreement to be negotiated in Noting that the political will and constructive spirit exist to examine all possible the near

numbers 347 and 352 is due to expire on 30 September 1992 and that in order to give necessary that the International Coffee Agreement 1983 be further extended ensure that the forum of the International Coffee Organization be maintained, it is sufficient time both to study and implement such new proposals and ideas and to Noting that the International Coffee Agreement 1983 as extended by Resolutions

THE INTERNATIONAL COFFEE COUNCIL

再延長された千九百八十三年の国際コーヒー協定(第三次延長)

の 設置 会

い ることを認識して、 次のとお ŋ 決議 する

を及ぼ 在

亚 の 格

U 継

に 続 千

にコー

۲ コ

Ì 1

の

生 Ī 伅

産 生 以

一及び品 産

質

の 済

維持

に関

す

る 刻

17 な

来 影 る

性

a

の

市

況 価

が 九

۲ 年

国

の Ł

経 低

に

極

め に

τ な

深 っ

響 現

勢

が

百

三十

降

最

い

水

準

て

い

を

T

1 年 定 九月三十日まで の有効期間は、 効期間 の 延長がされた千 更に一年間再延 千九百九十二年 九 百八十三年の 一長さ 十月一 れる。 В か ら千 国 際 コー 九 百 ۲ 九 Ì + Ξ 協

2 ため、 なる場 提案及 完了する につい 事 ۲ 会は、 ì コー 年 Ŀ び考えにつ て、 すべての加盟国に開 合にも千 度 ため こ の _O 問 その交渉を千九百九十二年十二月三十 理 題に 報告に基づき 事 九百九 決定する。 숲 関 いて広範な検討を行い、 の する将 最 十二年 初 の :来の国 放された作業部会を 通 一四月 新 常会期におい たな国際 の第一週までに、 際協力に コー 千 っ て、 ヒー 九百九 い 設 て 協 か _ 置 の В 定 する。 報告 つ、 + す ま の ベ 交涉 」する で コ て ŀ١ 1 に 理 か の

3 定は、 令に従い までに国 効 半数を い千九百九十二年十月 有効 期間 千九百 期 そ 有す 有す の 受諾する旨 際連 の締 間の 再 る十 延 九十二 合事 延長がされた千 約 長 国政府であっ を + 務総 以 上の 受諾 以上 年九月二十五日 の 通 長に _ 日 告を 加 の す る 盟輸入国 加盟輸出 対 旨 から引 τ 九 行 し った 一の通 八百八 有効 干 九百 を代 まで もの 告 ŧ 朔間 国 + 及 続 を 九 一三年 表 に加 き効 の間 行 U 八十二年 の うこと す 加 再 の んる締 盟輸 盟輸 労力を で、 延 国 九月二 長 際 を 約 入 出 有 1 を コ 条 国 围 国 の 自 する。 ı 政 件 の の 規 国 + ۲ 票の 定に 府 票 Ė ۷ の 1 の す が た 法 В 協

RECOGNIZES

maintaining production and quality, and economies of the coffee producing countries and is jeopardizing future prospects for their lowest levels since the 1930s, is having a highly damaging impact on That the continuation of the present market situation, with real prices of coffee ş

RESOLVES

extended for one additional year from 1 October 1992 to 30 September 1993 That the International Coffee Agreement 1983 as Extended shall be

a view to completing it not later than 31 December 1992 Council shall decide on the negotiation of a new International Coffee Agreement with any case not later than the first week of April 1992. On the basis of this report the and to report to the first ordinary session of the Council in coffee year 1991/92 and in review of all proposals and ideas on future international ecoperation on coffee matters To establish a Working Group, open to all Members, to carry out a wide-ranging

of importing Members. The votes for this purpose shall be calculated as at 1 July 1992 exporting Members, and at least 10 importing Members holding a majority of the votes Parties represent at least 20 exporting Members holding a majority of the votes of the General of the United Nations by 25 September 1992, if on that date such Contracting accordance with their laws and regulations, of such further extension to the Secretary Resolution among those Contracting Parties which have notified their acceptance, in force as from 1 October 1992 in accordance with the provisions of paragraph 1 of this That the International Coffee Agreement 1983 as Extended shall continue in

ŗ

終

止す

る。

る。 委任 署名さ る。 表者により は、 輸 入国 状に基 当 第 そ 該 の 国際 に 文及び 通 又は 署 づ 対 名 機 ŀ١ l · て行 ただ され 関 ح Ŧ 九百 の ħ 規則 b らの U 首、 又はこ n 九 書 に従 八十二 の規 る。 者 政 の 府 年 定 O) っ 囯 い の 際 Ė ず τ の ような代 長 月 適用 機 Œ n 若 当に 関 か l 上、 に に В Ś 権 表 っ £ 現 者 は 限 ŀ١ ŋ 在 ħО に を て 署 の 盟 ょ は、 名 務 票 輸 与 大 ŋ え さ から 出 署 5 ħ 臣 国 配 そ ħ 名 に 及 の た 分 ਣ た代 通 全 £ 3 ぴ 告 権 ŋ ħ 加 n

4 日よ 千九 約束 定を は、 され す 間 た ベて 全権 約 の + の 有 コ 引き 再 百 す た千 三年三月三十 国 幼 再 ŋ 長が 当 朔 延長 九十 延 Ł の 政 る 委 ۲ 長 府 旨 続 間 任 九 遅 締 義 さ 百八 約 を 務 は を の き の 状 ħ 理 受諾 受諾 暫定的 に 国政 を負 た 事 B 年 締 延 長が 基づ +ま 'n 千 約 슾 加 する 三年 ٦̈́ する の 府 で 盟 月二十 国 九 に、 国 à 政 b 百 決 は、 に B ī 定 旨 又は ₺ 一の有 旨 府 ħ て の 国 た千 行 千 Ħ 自 該 の + す の っ の する Ξ 九 際 締 国 ۷ 通 В 通 国 ゎ る Œ 告 ή 百 Ł 告 の ħ 式 コ 約 際 ま 年 同 百 В 1 すべて ٤ で で 法 る の _九 の 国 コ 通 ı 同 に あ 令 Ā 国 ょ + ۲ 政 国 三年 + ŋ 1 等 受 っ に 際 告 府 Ł 際 領 $\dot{\Xi}$ 連 従 コ Ł を 協 か 1 の の τ 三月 受領 合事 権利 年 定 効 国 1 遅 5 理 す い H 有 る 際 ۲ い の の 三十 を を Ì В 有 効 숲 務 Ł 連 適 国 用 合 際 協 に な 効 期 の 総 有 有 の 決定 定 有 か 期 間 長 Ų す は 專 す コ る。 る Ì 務 効 В っ 間 の が ^ ر ح たと する 干 有 の 期 又 の 延 か 総 ۲ は 長 当 効 長 1 九 参 間 っ 国 き 年 から 同 Ħ 該 期 が を 協 110 O)

5 定 b の 有 約 っ 期 た 国 間 Ł 政 の 府 の 延 は で 長 ぁ ታያ 有 っ ż 効 て n 期 3 た 及 千 間 の び 九 4 再 百 延 に Л 長 規 + 定 が ð す 年 ħ る の た千 受諾 国 際 九 の コ 百 通 1 Л 告 Ł -|-を ì Ė 行 拹

再延長された千九百八十三年の国際コーヒー

協定

(第三次延長)

powers signed by such a representative duly authorized in of an international organization, the notification shall be signed by a representative Such notifications shall be signed by the Head of State or Government, or Minister for Foreign Affairs, or made under full powers signed by one of the foregoing. accordance with the rules of the Organization, or made under full In the case

date as the Council may determine, received by the Secretary-General of the United Nations by 31 March 1993 or such later one-year obligations of a Member. However, if formal notification of acceptance of the further Extended. than 25 September Extended, which is received by the Secretary-General of the United Nations not later to apply provisionally, in accordance with its laws and regulations, the Agreement as acceptance of the further extension of the International Coffee Agreement 1983 as participate in the Agreement That a notification by a Contracting Party containing an undertaking to continue extension of the Such Contracting Party shall enjoy all the rights and 1992, shall International Coffee be regarded as equal in , such Contracting Party shall as of that date cease Agreement effect to a notification of 1983 as Extended is assume all ÷

paragraphs 3 and 4 of this Resolution, may accede to the Agreement by 31 March 1993 Extended which That any Contracting Party to the International Coffee Agreement 1983 as has not made the notifications of acceptance provided for in

Ç

6

加入すること

が

できる。

期間 国 小する 十十月 ر ص 囯 の コ 再 ことを 1 際 延長 B 1 に がされた千九百八十三年の 理 条 遡 ŧŁ 件として、 事 及 Ũ 会の決定する同日より 協定に基づくすべての義務 τ 履 行すること 千九百九十三年三月三十 を加 入書 国 ŧ 遅 際 の寄 コー を千 ٧١ В 託 九 ま ۲ Ì で O) 百 日又は `に有効 際に 協 九十二 定 に 約

再延長された千九百八十三年の国際コーヒー協定(第三次延長)

コー

١

6 숲 を 合 の 定 には、 要件 合する。 通告した締 の 有 有効期間 効 .. で 3 期 有 間 効期 及 の 約 び の 延 間 長 国 4 政府 年間 の の がされ ·再延長 規 は、 定に基づく の 再 た千 延長 を受諾 次の事 九百八 か ė . 項 し又は 31 につい の き 十三年 が 続 暫 満 き て決定 定 た の 効 他 に され 力を 囯 際 するため 適 な 有 コ 用 か す 1 する 2 る た た 1 旨 場 に め 協

- (a) 当否及び 十三年の 営する 当該 締 た 効 国 約 め tj 際 国 を の コ 政 条件 有するときは国 1 府 Ł の た定 1 間 協 で 定が つめること。 有効 引き 期 際 間 続き コ の 1 延 効力 1 長 が を有 ð 機 関 n た千 を す 引き ることの 九百 続 き 八
- (b) 協 行うた 定 有効 期 め 間 0) À の 措 条 延 長が (4) 置をとることの の され 規定に基 た千九百八十 づく国 当否 際 Ξ コ 1 年 ۲ の 1 国 機 際 関 コ 1 の 清 ۲ 1 算

伝国 達連

7

事

務

局

長

は

Z

の決議

を

国際連

合

事務総長に伝達する。

or such later date as the Council may determine on condition that on depositing its obligations under the Agreement with retroactive effect from 1 October 1992 instrument of accession such Contracting Party undertakes to fulfil all its previous

二七四

- extension shall meet to decide Governments which have notified acceptance or provisional application of such further year of the International Coffee Agreement 1983 as Extended have not been met in accordance with the provisions of paragraphs 3 and 4 of this Resolution; those That if the requirements for the continuation in force for a further period of one
- 8 whether the Agreement should continue in force among themselves, and Organization; or so, to establish the conditions for the continued operation of the
- 3 whether to make arrangements for the liquidation of the Organization in accordance with the provisions of paragraph (4) of Article 68 of the
- General of the United Nations To request the Executive Director to convey this Resolution to the Secretary-

事会が交渉作業に更に時間的余裕を与えるため、有効期間を更に一年間延長したものである。 協定の修正又は更新についての交渉が有効期間内に完了するに至らなかったので、国際コーヒー理 この再延長は、有効期間が平成四年九月三十日終了することとなっていた一九八三年のコーヒー

再延長された千九百八十三年の国際コーヒー協定(第三次延長)